## INFORMATION

## ガス石油機器PLセンター

〒101-0046 東京都千代田区神田多町2-11 TEL 03-3255-6366 / FAX 03-3252-6106

# 【1】相談受付の概要

(1) 受付件数

受付件数は19件で前年同月の20件に対して95.0%

### (2) 特 徵

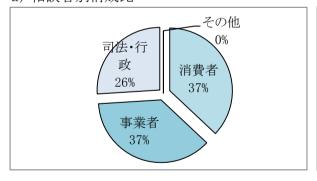
- ◇ 事故クレームは、石油ファンヒーターから黒煙が出て、別荘の一室が汚染された等2件 (内、調査依頼1件)
- ◇ 品質クレームは0件
- ◇一般相談は、石油ストーブの灯油タンクの仕舞い方についての相談等6件
- ◇ 問い合わせは、ガス給湯器の制御プログラムが異常作動するようになった。当該製品は リコール製品か否か等11件

【2】受付実績

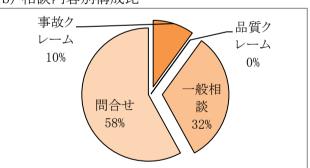
相談者/内容	事故クレーム	品質クレーム	一般相談	問合わせ	合計 (構成比)	
消費者	0	0	3	4	7 (37)	
事業者	1	0	1	5	7 (37)	
司法·行政	1	0	2	2	5 (26)	
その他	0	0	0	0	0	
合計 (構成比)	2 (10)	0	6 (32)	11 (58)	19 (100)	

生) 前年同月受付実績20件、事故クレーム件数8件

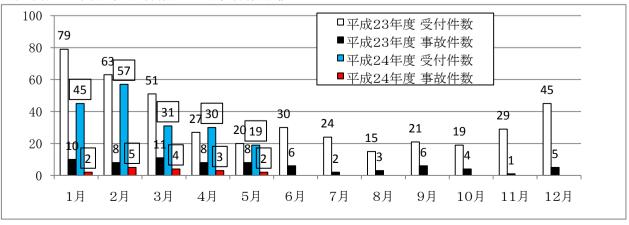
#### a) 相談者別構成比



## b) 相談内容別構成比



#### c) 平成24年度 受付件数及び事故件数推移



### 【3】主な関係行事

(1) 交流会: ① ADR機関情報交換会 (5/17 生活用品PLセンター会議室)

② キッチンバス工業会PL関連交流会 (5/24 キッチンバス工業会会議室)

(2) 委員会: がん具煙火安全管理委員会(5/28 日本煙火協会会議室)

### 【4】事故クレーム

### 石油ファンヒーター空の黒煙で別荘の一室が汚染

◆ 石油ファンヒーターを家電量販店で購入し、同時に近くの雑貨店で灯油も購入した。使用4~5日めに、温風吹き出し口より黒煙が出て、別荘のリビングダイニングが汚染された。メーカーは調査すると言って当該石油ファンヒーターを灯油が入ったまま持ち帰った。代替え品を置いていったが、この代替品も同じ現象が発生し、メーカーがまた調査のため持ち帰った。メーカーからの回答は「製品の問題ではなく、灯油に問題がある」という報告がきたが納得できない。量販店は「製品に問題はなく返金に応じられない。 部屋のクリーニング代を負担することは出来ない」と言っている。 購入した灯油は使ってしまって残っていない。 クリーニング代を要求することは出来るだろうか。

(申出者:神奈川県内消費生活センター No. 12052101)

◆ 当該メーカーの報告書を基に説明を受けたところ、残っていた油を分析した結果軽油であり、当然 異常燃焼と黒煙が発生する。PLセンターとしては、消費生活センターに対して調査結果を報告する とともにメーカーが被害者に対しても調査報告書を提出し、製品には問題がないので被害補償は出 来ないと説明していることも伝えた。消費生活センターも了解し、被害者に説明することで本事案は 終了。

#### [調査依頼]

### ② 石油ストーブで火災発生。原因は石油ストーブか

◇ 石油ストーブによる火災事故の調査を依頼する。

(申出者:埼玉県内事業者 No. 12051102 事故発生地域は長崎県内)

◆ 現在、外部専門機関で調査中。

#### 【5】 案件処理状況

#### (1) ガステーブルこんろの魚焼きグリル水入れ皿のお湯で火傷

インフォメーション掲載月	2012年3月号	〔申出概要〕
発生月	2012年3月	魚焼きグリルで魚を焼き、グリルの取っ手を持って取り出した時に、取っ
受付 No	12033004	手が外れてグリル水入れ皿のお湯がかかり、左足太ももから足の甲にかけ
申出者	群馬県内消費者	て火傷をし、救急病院において手当てを受けた。 このこんろは構造上問
解決•処理月	2012年5月	題があるのではないかと、ご主人から連絡があった。

#### [調查•対応結果]

事故を起こした奥様から詳しく状況を聞いたところ、ご主人の申し出と食い違っており、焼き上がった魚を グリル皿ごと取り出しお皿に移し、グリル皿をこんろに戻そうとした時、グリル皿がぐらつき、中のお湯が足に かかって火傷を負ったとのこと。 取扱説明書には、注意事項として「グリル水入れ皿を持ち運びする際は、 中の水がこぼれないように注意する」、「グリル水入れ皿を勢いよく出し入れしない」等火傷の恐れがある内 容が明記されている。よって使用者の不注意であることを説明し、使用前に取扱説明書をよく読んで使用 するよう喚起した。